

船舶事故調査報告書

平成22年6月3日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 横山 鐵 男（部会長）

委員 山本 哲 也

委員 根本 美 奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成21年7月12日 14時10分ごろ本船が発見された。）
発生場所	不明（香川県高松市庵治町太鼓鼻 ^{あじ たいこはな} 付近（概位 北緯34°22.5′、東経134°09.8′）で本船が発見された。）
事故調査の経過	平成21年10月13日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 ^{せんえい} 千栄丸、0.4トン KA3-28759（漁船登録番号）、個人所有 5.40m（Lr）×1.60m×0.44m、FRP ディーゼル機関、漁船法馬力数8、進水年月日 不詳
乗組員等に関する情報	船長 男性 79歳 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士 免許登録日 昭和51年3月12日 免許証交付日 平成20年6月30日 （平成26年6月30日まで有効）
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	本船は、船長1人が乗り組み、平成21年7月12日08時00分ごろ、香川県さぬき市新開漁港を出港した。 本船は、14時10分ごろ、無人の船体が香川県高松市庵治町太鼓鼻付近で発見された。 船長は、7月16日08時20分ごろ、香川県さぬき市志度漁港沖の海上で発見され、溺水による死亡と検案された。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北、風力 1 海象：平穏
その他の事項	船長は、日ごろ、体調不良を訴えておらず、当日も異常はなかった。 船体発見時、機関はかかったまま、クラッチ中立の状態、釣り道具は片付けられて、いけずに漁獲物があった。 船長が、出港時は救命胴衣を着用していたが、遺体発見時には着用していなかった。 なお、船上には脱いだと思われる救命胴衣が残されていた。

分析	<p>乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析</p> <p>不明 不明 不明</p> <p>死因は溺死であった。 本船は、新開漁港を出港後、船長が落水したものと考えられるが、落水した状況については明らかにすることができなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が、新開漁港を出港後、1人で乗り組んでいた船長が落水したため、発生したものと考えられる。</p>